

第22回全国消防操法大会 「消防団の甲子園」を開催します

とき **11月12日(金)**

午前9時～午後4時30分

※雨天決行

ところ **蒲郡ボートレース場
南駐車場**

各都道府県から選抜された全国の消防団が日ごろ鍛えた消火技術を披露し、速さと正確性、規律の正しさを競う全国消防操法大会が実施されます。

全国の精鋭が集まるこの大会は「消防団の甲子園」とも呼ばれ、日本一の消防団を目指し、熱気あふれる競技が繰り広げられます。

全国消防操法大会の歴史

消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、消防活動の充実発展に寄与することを目的に、昭和43年から2年に1回、都内または横浜市内で開催されています。地方開催は兵庫県で震災復興10周年事業を併せて開催したのを除き、蒲郡市が初めてです。

操法競技とは

消防ポンプ自動車などからホースをつなげて伸ばし、放水し、火点標的を倒します。操法競技は消防ポンプ自動車を使用した「ポンプ車操法」と持ち運び可能な小型動力ポンプを使用した「小型ポンプ操法」の2種目あります。



アトラクション

競技終了後、震災時を想定した訓練展示に蒲郡市消防団が出場します。迫力ある消防団の勇姿をぜひご覧ください。

交流物産・防災展

隣接スペースにおいて、消防団員が作る全国各地の特産品が展示即売されるほか、地震体験車の試乗や救命講習、消防車や防災グッズの展示などが行われます。

入場・駐車場・交通

会場への入場、観覧は自由です。車でお越しの方は、ボートレース場周辺の無料駐車場をご利用ください。

当日は、会場周辺の混雑が予想されます。電車でお越しの方は、蒲郡駅南口から無料シャトルバスを運行しますので、ご利用ください。